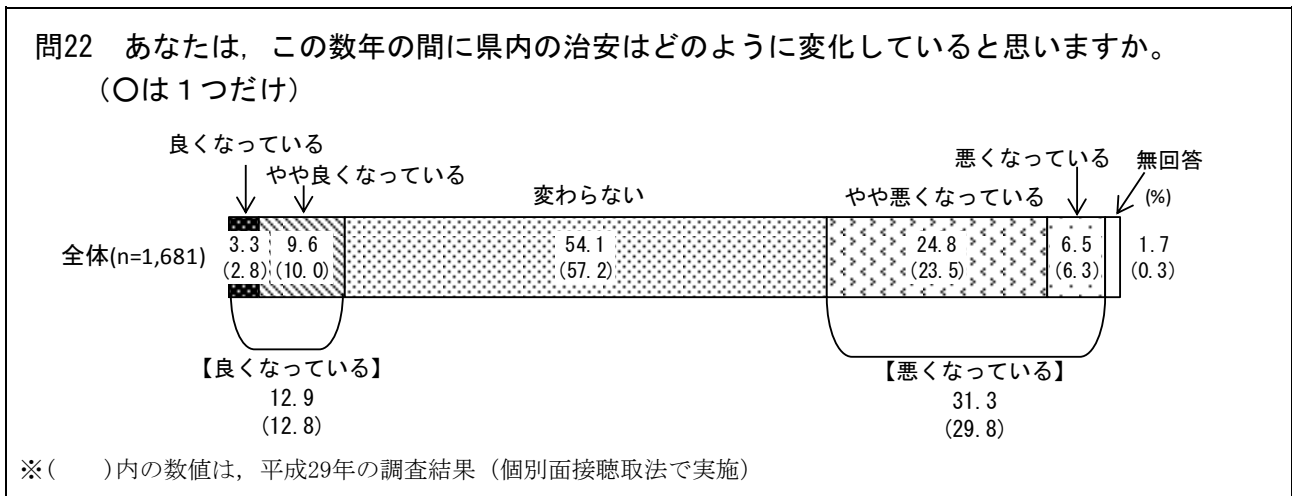


Ⅶ 治安に関する意識

1. 県内の治安状況

－「変わらない」が約5割台半ば－

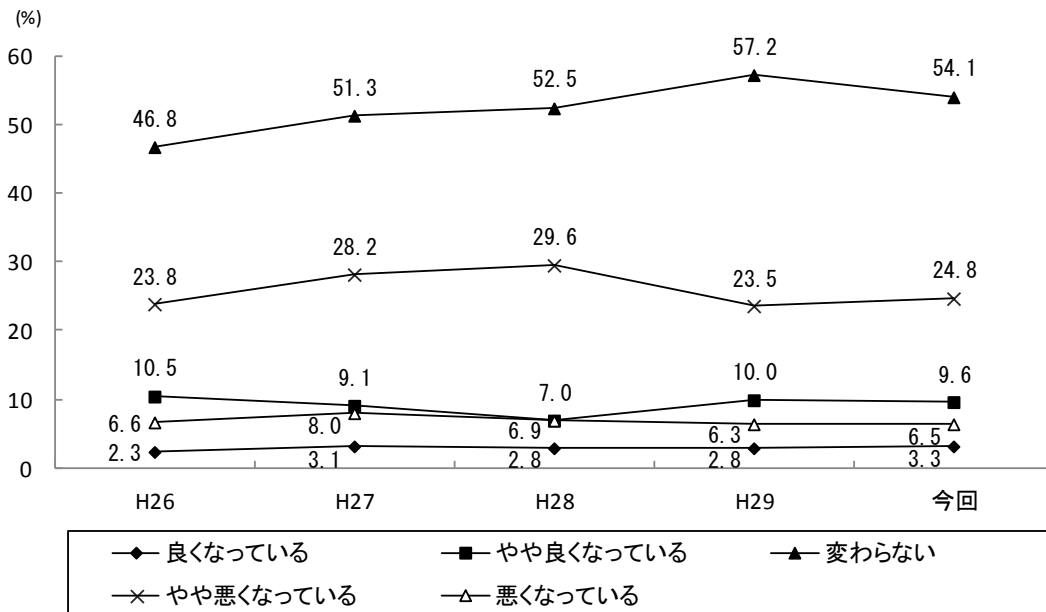


県内の治安状況については、「変わらない」（54.1%）が5割台半ばとなっている。一方、「やや悪くなっている」（24.8%）と「悪くなっている」（6.5%）を合わせた【悪くなっている】（31.3%）は3割を超え、「良くなっている」（3.3%）と「やや良くなっている」（9.6%）を合わせた【良くなっている】（12.9%）は1割を超えている。

－「変わらない」が約3ポイント減少－

前回調査（昨年）と比べると、「変わらない」が約3ポイント減少している。

図Ⅶ 22－1 県内の治安状況（時系列）



ー県南で【悪くなっている】が3割台半ばー

地域別でみると，【悪くなっている】は，県南（36.2%）で3割台半ばと最も高くなっている。

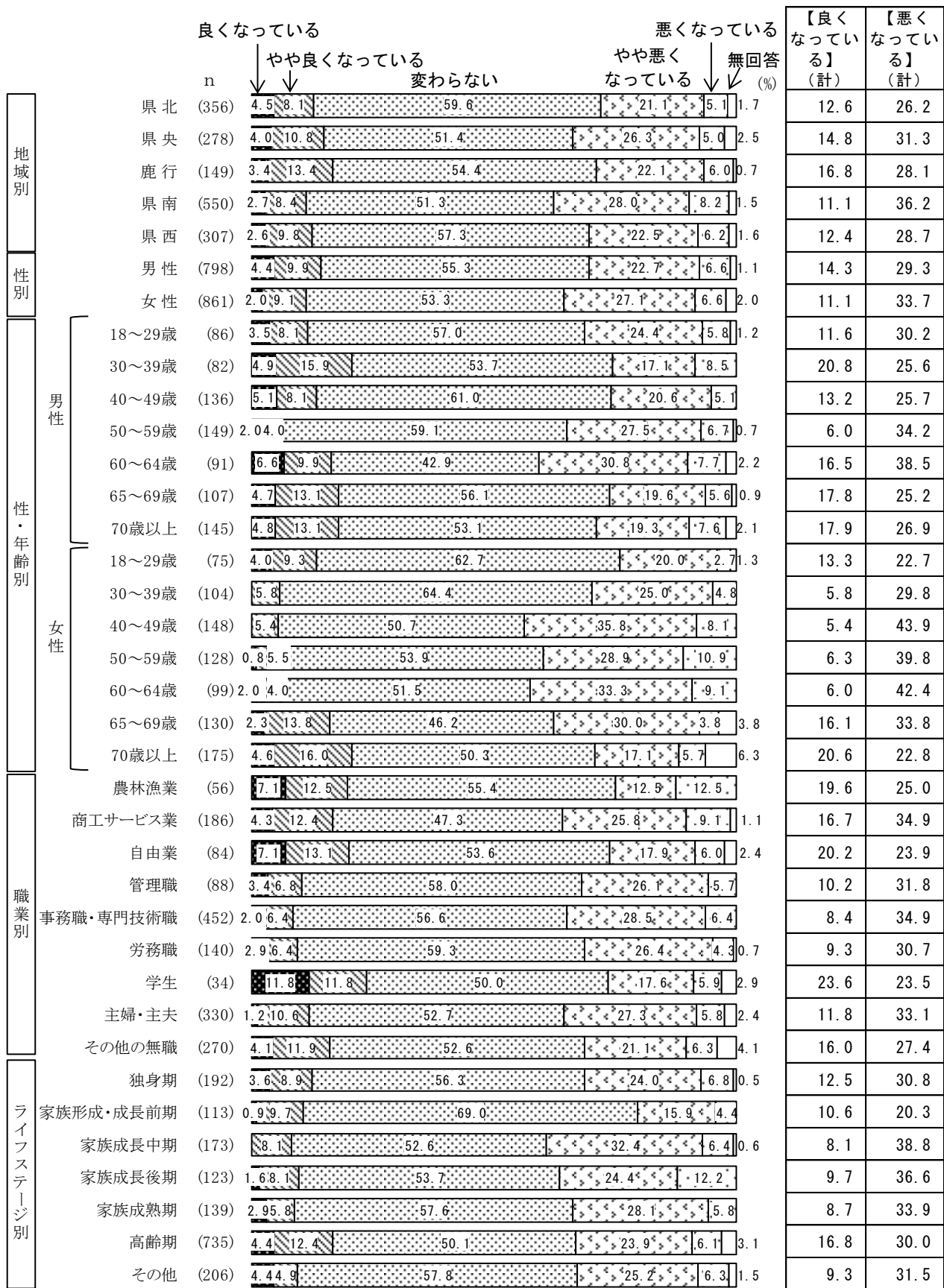
ー女性の40代，60～64歳で【悪くなっている】が4割台前半ー

性・年齢別でみると，【悪くなっている】は，女性の40代（43.9%），60～64歳（42.4%）で4割台前半と高くなっている。

ー家族成長中期で【悪くなっている】が約4割ー

ライフステージ別でみると，【悪くなっている】は，家族成長中期（38.8%）で約4割と最も高くなっている。

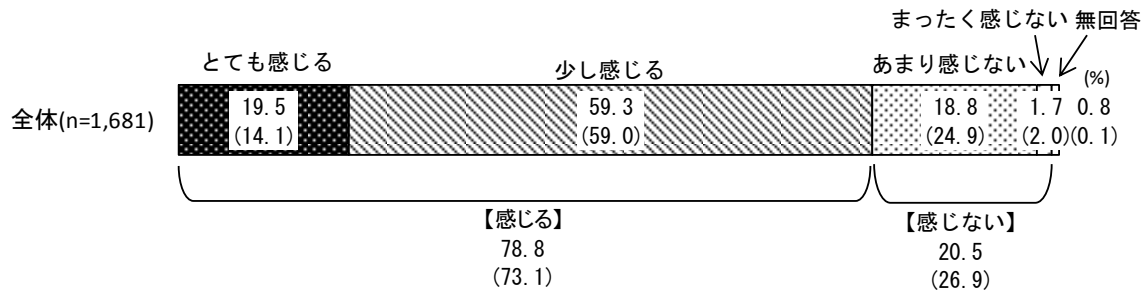
図Ⅶ 22-2 県内の治安状況
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別)



2. 犯罪や交通事故に対する不安

—不安を【感じる】が約8割—

問23 あなたは、毎日の生活の中で犯罪や交通事故に遭う不安を感じますか。(○は1つだけ)



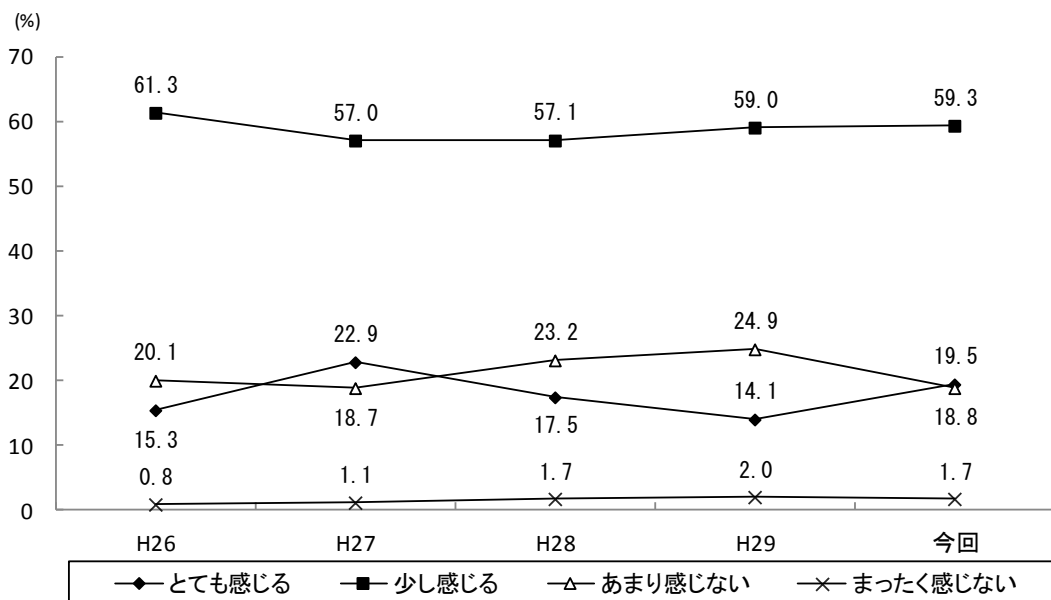
※()内の数値は、平成29年の調査結果(個別面接聴取法で実施)

毎日の生活の中で犯罪や交通事故に対する不安を、「とても感じる」(19.5%)と「少し感じる」(59.3%)を合わせた【感じる】(78.8%)が約8割となっている。一方、「あまり感じない」(18.8%)と「まったく感じない」(1.7%)を合わせた【感じない】(20.5%)は約2割となっている。

—「とても感じる」が約5ポイント増加—

前回調査(昨年)と比べると、「とても感じる」が約5ポイント増加している。

図Ⅶ 23-1 犯罪や交通事故に対する不安(時系列)



－女性で【感じる】が男性よりも約5ポイント高い－

性別で見ると，【感じる】は，女性（81.6%）が男性（76.2%）よりも約5ポイント高くなっている。

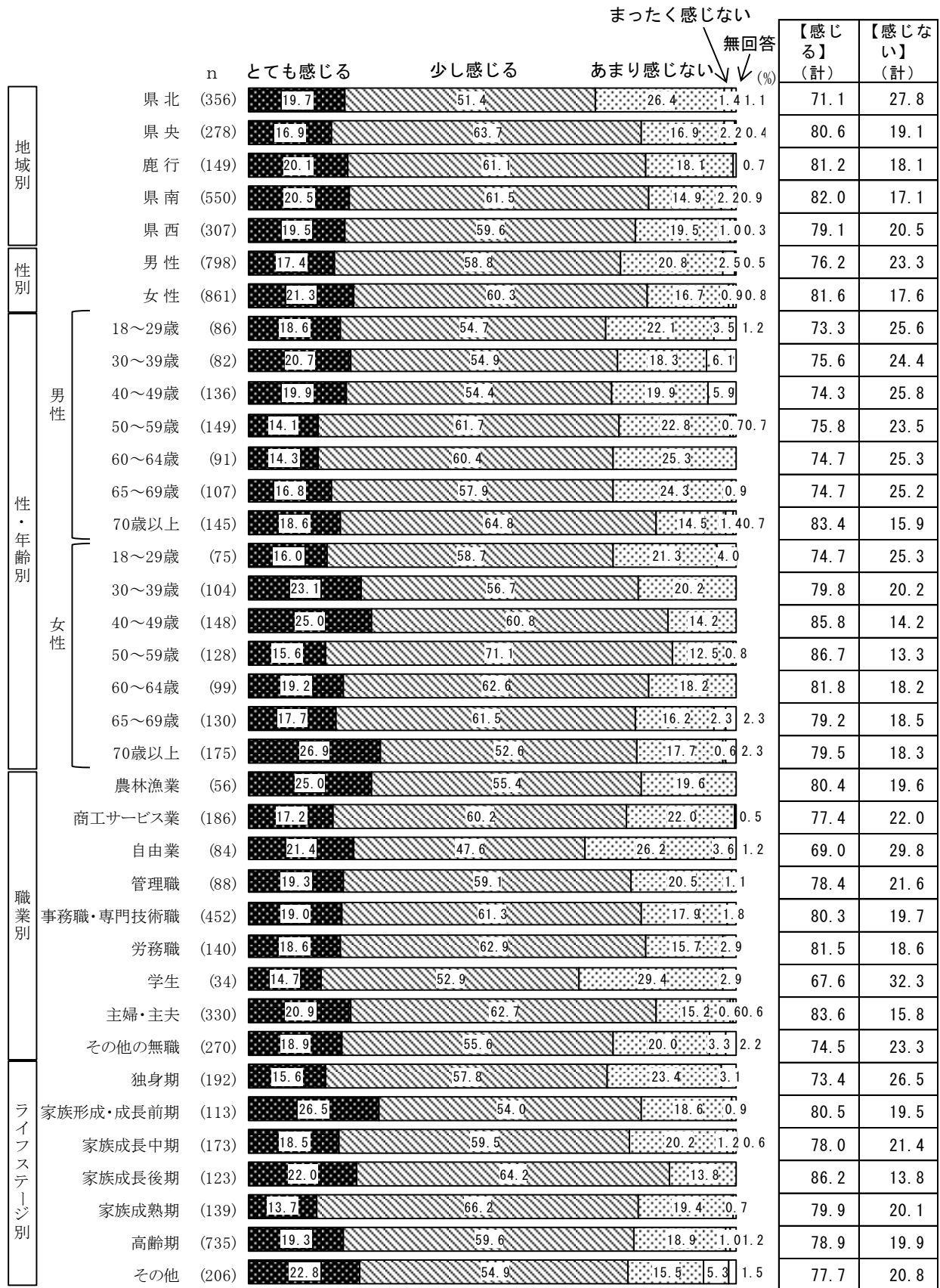
－女性の40代，50代で【感じる】が8割台半ば－

性・年齢別で見ると，【感じる】は，女性の40代（85.8%），50代（86.7%）で8割台半ばと高くなっている。

－家族成長後期で【感じる】が8割台半ば－

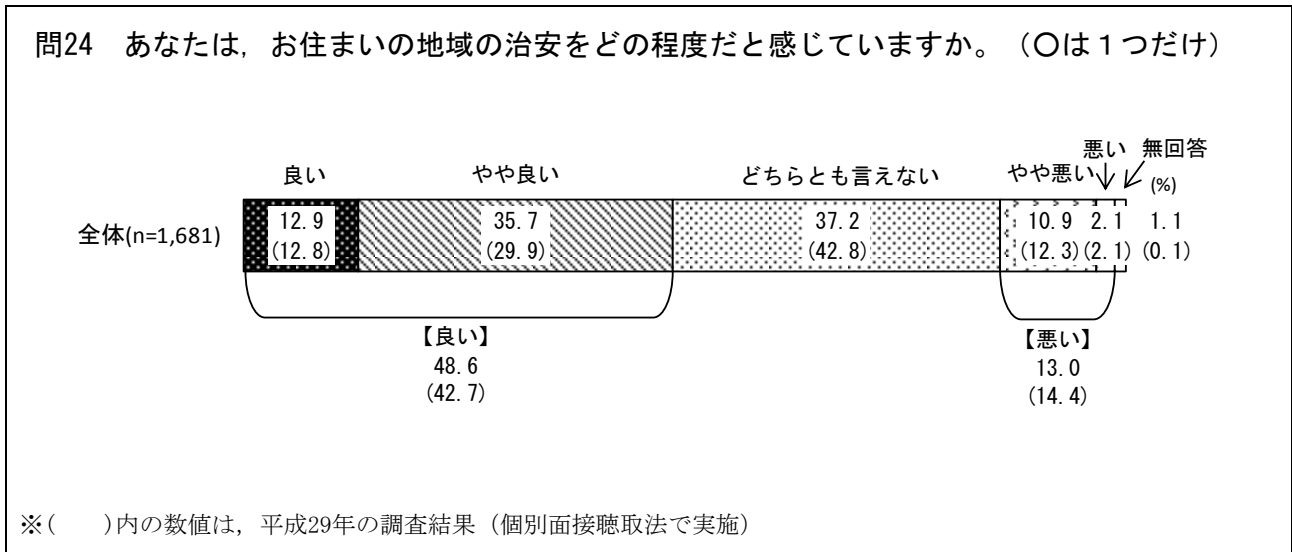
ライフステージ別で見ると，【感じる】は，家族成長後期（86.2%）で8割台半ばと最も高くなっている。

図Ⅶ 23-2 犯罪や交通事故に対する不安
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別)



3. 居住地の治安状況

－【良い】は約5割－



居住地の治安状況については、「良い」（12.9%）と「やや良い」（35.7%）を合わせた【良い】（48.6%）が約5割となっている。一方、「やや悪い」（10.9%）と「悪い」（2.1%）を合わせた【悪い】（13.0%）は1割台半ばとなっている。

－【良い】が約6ポイント増加－

前回調査（昨年）と比べると、【良い】が約6ポイント増加している。一方、「どちらともいえない」が約6ポイント減少している。

－県北で【良い】が約6割－

地域別でみると、【良い】は、県北（60.3%）で約6割と最も高くなっている。

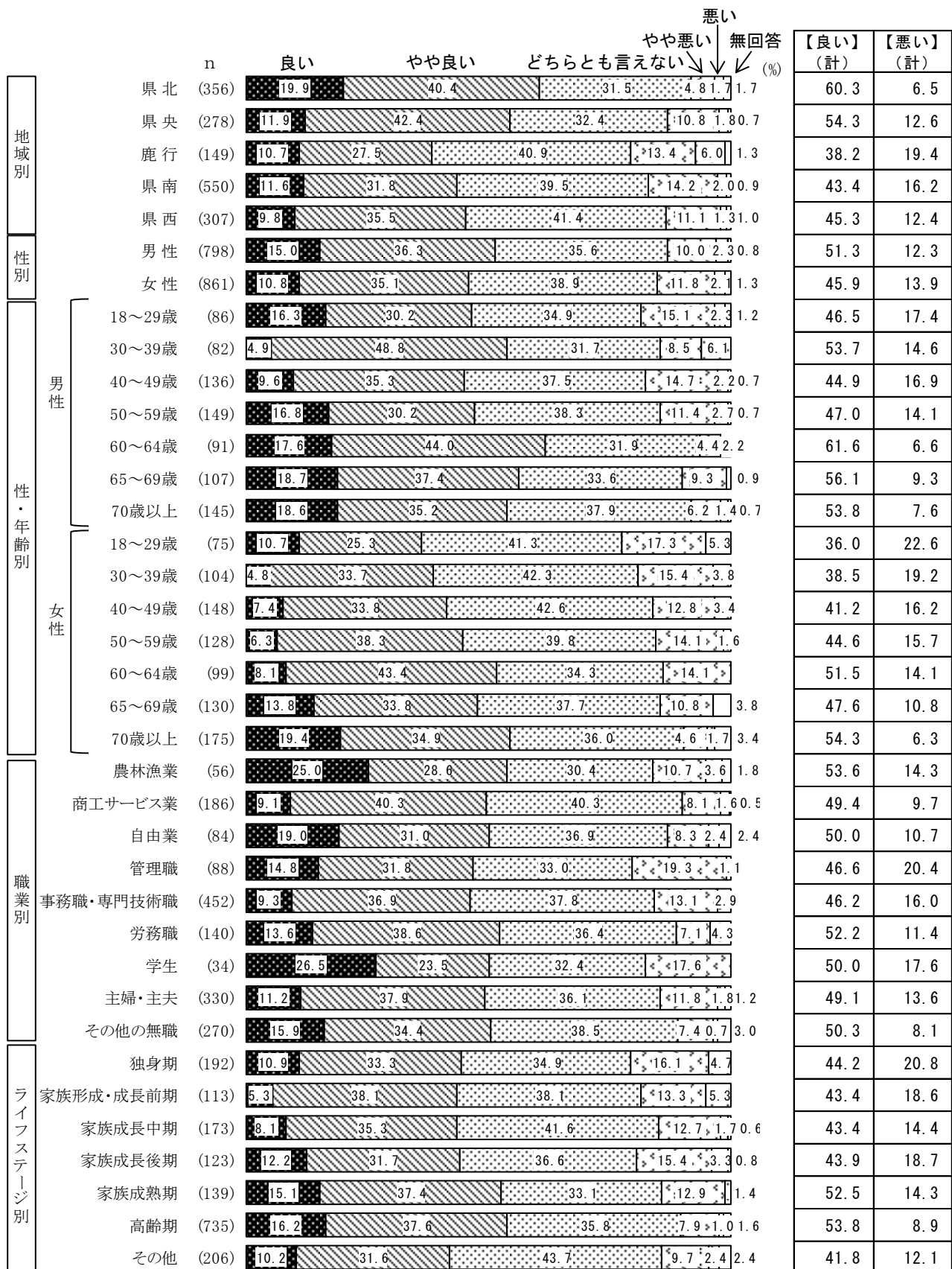
－男性で【良い】が女性よりも約6ポイント高い－

性別でみると、【良い】は、男性（51.3%）が女性（45.9%）よりも約6ポイント高くなっている。

－男性の60～64歳で【良い】が6割超－

性・年齢別でみると、【良い】は、男性の60～64歳（61.6%）で6割を超えて最も高くなっている。

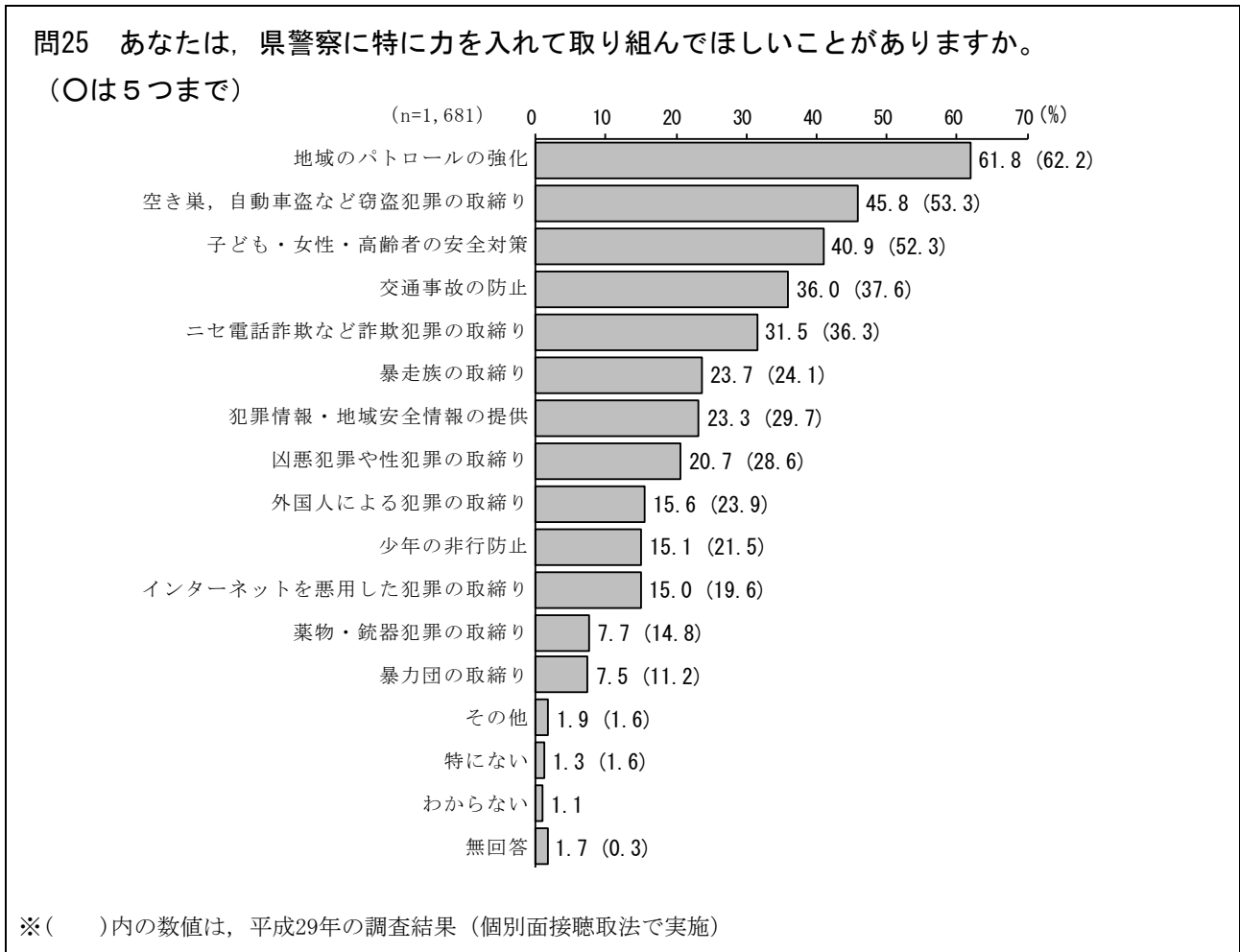
図Ⅶ 24-1 居住地域の治安状況
(地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別)



4. 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと

(1) 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと

－「地域のパトロールの強化」が6割超－



県警察に力を入れて取り組んでほしいこととしては、「地域のパトロールの強化」（61.8%）が6割を超えて最も高く、次いで、「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」（45.8%）が4割台半ば、「子ども・女性・高齢者の安全対策」（40.9%）が約4割で続いている。

－「子ども・女性・高齢者の安全対策」が約11ポイント減少－

前回調査（昨年）と比べると、「子ども・女性・高齢者の安全対策」が約11ポイント、「凶悪犯罪や性犯罪の取締り」と「外国人による犯罪の取締り」がいずれも約8ポイント減少している。

－女性で「地域のパトロールの強化」が男性よりも約8ポイント高い－

性別で見ると、「地域のパトロールの強化」は、女性（65.6%）が男性（57.9%）よりも約8ポイント高くなっている。

－女性の50代で「地域のパトロールの強化」が7割台半ば－

性・年齢別で見ると、「地域のパトロールの強化」は、女性の50代（74.2%）で7割台半ばと最も高くなっている。

－女性の30代で「子ども・女性・高齢者の安全対策」が6割超－

性・年齢別でみると、「子ども・女性・高齢者の安全対策」は、女性の30代（61.5%）で6割を超えて最も高くなっている。

－男性の70歳以上で「ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り」が約5割－

性・年齢別でみると、「ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り」は、男性の70歳以上（48.3%）で約5割と最も高く、次いで、女性の60～64歳（43.4%）、70歳以上（46.3%）で4割台半ばと高くなっている。

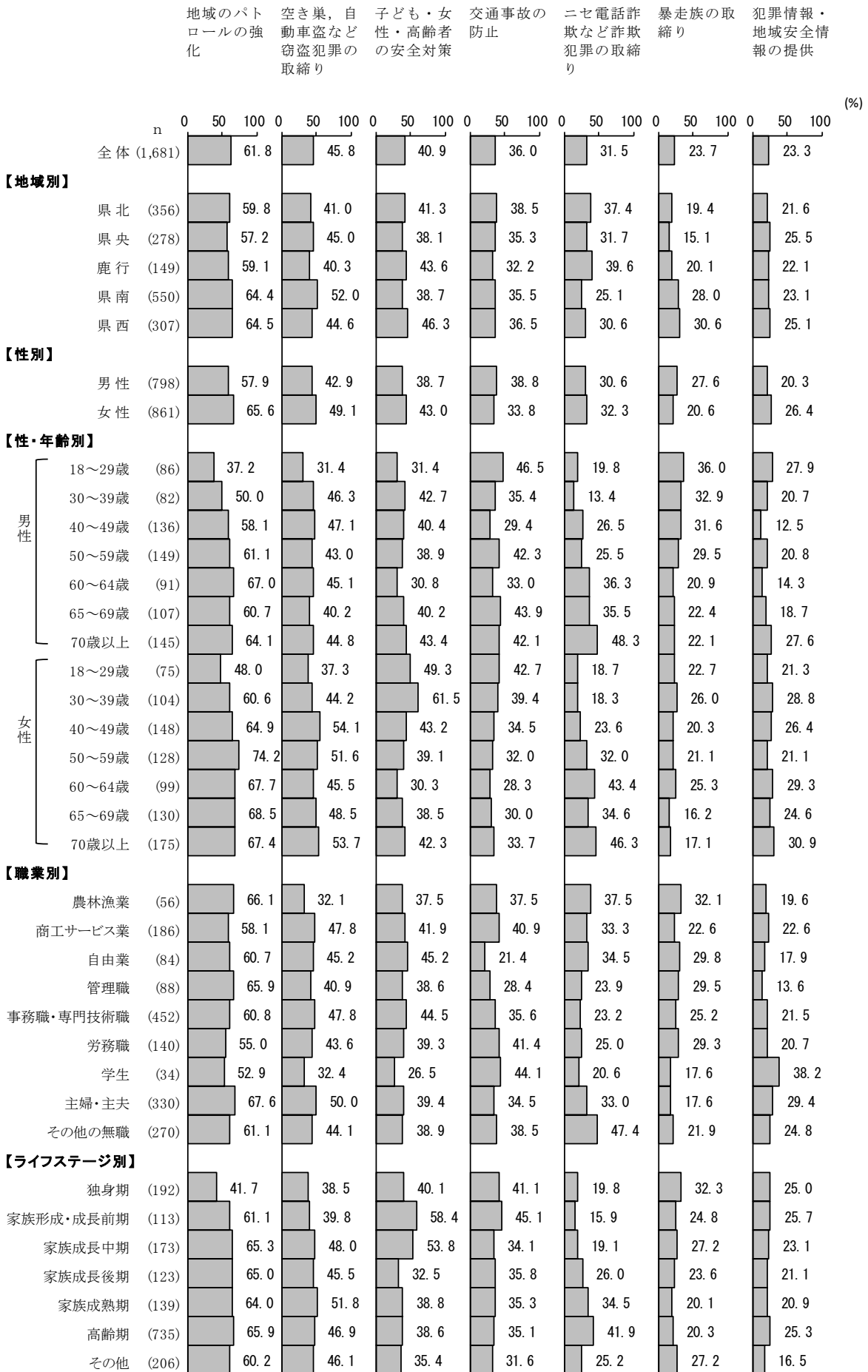
－その他の無職で「ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り」が約5割－

職業別でみると、「ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り」は、その他の無職（47.4%）で約5割と高くなっている。

－家族形成・成長前期で「子ども・女性・高齢者の安全対策」が約6割－

ライフステージ別でみると、「子ども・女性・高齢者の安全対策」は、家族形成・成長前期（58.4%）で約6割と最も高く、次いで、家族成長中期（53.8%）で5割台半ばと高くなっている。

図Ⅶ 25-1 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと
 (地域別, 性別, 性・年齢別, 職業別, ライフステージ別—上位7項目)



表Ⅶ 25-1 県警察に力を入れて取り組んでほしいこと
(前回調査との比較-上位5項目)

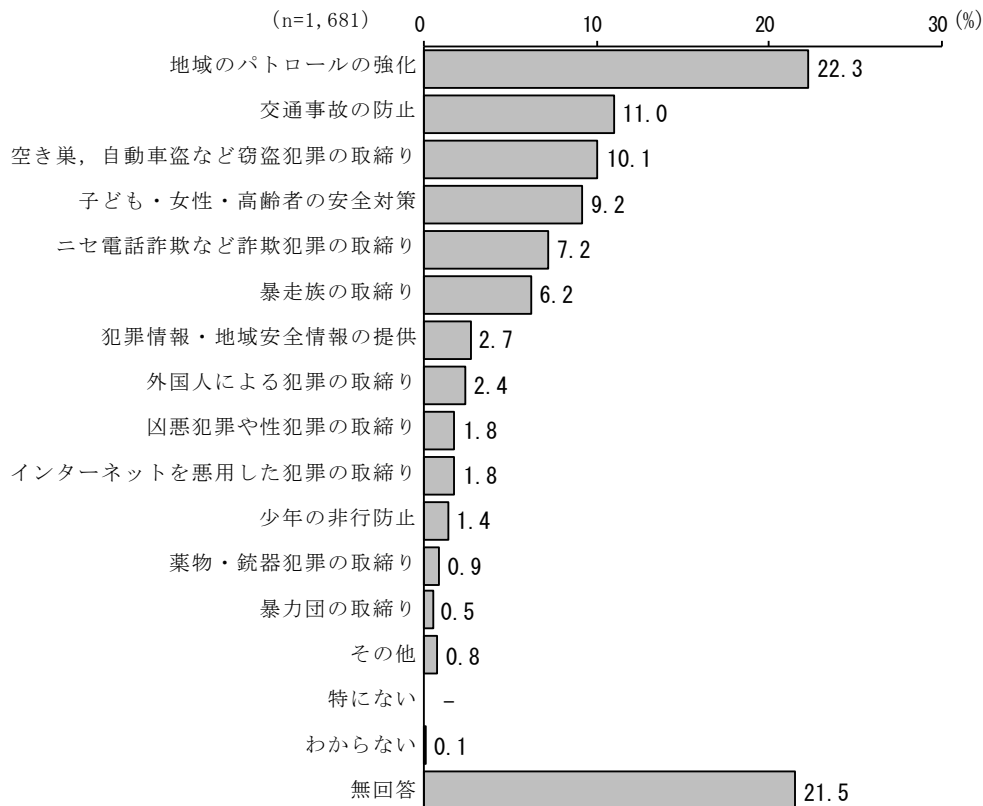
(単位：%)

	1位	2位	3位	4位	5位
今回調査 (H30) n=1,681	地域のパトロールの強化 61.8	空き巣, 自動車盗など窃盗犯罪の取締り 45.8	子ども・女性・高齢者の安全対策 40.9	交通事故の防止 36.0	ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り 31.5
前回調査 (H29) n=1,072	地域のパトロールの強化 62.2	空き巣や自動車盗など窃盗犯罪の取締り 53.3	子ども・女性・高齢者の安全対策 52.3	交通事故の防止 37.6	ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り 36.3

(2) 県警察に特に力を入れて取り組んでほしいこと

－「地域のパトロールの強化」が2割超－

問25-1 問25で○をつけた中で、あなたが特に力を入れてほしい項目を1つだけ選んで、番号をご記入ください。



県警察に力を入れて取り組んでほしいこととしては、「地域のパトロールの強化」(22.3%)が2割を超えて最も高く、次いで、「交通事故の防止」(11.0%)と「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」(10.1%)が1割台が続いている。

(3) 県警察に特に力を入れて取り組んでほしい理由や要望（自由記載の集計と一部抜粋）

－「地域のパトロールの強化」を選んだ理由では、「犯罪や交通事故の未然防止・抑止のため」が最も多い－

問25－1 また、その項目を選んだ理由や具体的な要望をご記入ください。

「地域のパトロールの強化」を選んだ方(n=375)

順位	項目	件数
第1位	犯罪や交通事故の未然防止・抑止のため	116
第2位	安全・安心な暮らしのため	49
第3位	パトロールの回数増加・強化	27
第4位	夜間のパトロール強化	20
第5位	事件・事故の増加	19
第6位	不審者が多い	17
第7位	パトロールを見かけない／減っている	14
第8位	登下校時のパトロール強化	13
第9位	治安の向上	10
第10位	実際に被害に遭っている	8
〃	子どもの安全を守るため	8
第12位	高齢者が増えているため	6
〃	地域の状況の把握につながる	6
〃	外国人が増えている	6
第15位	交番・駐在所に人がいない	5
〃	コンビニへの立ち寄り	5

「交通事故の防止」を選んだ方(n=185)

順位	項目	件数
第1位	自動車の運転マナーが悪い	56
第2位	高齢者の運転対策	19
第3位	スピード違反が多い	18
第4位	交通事故が多い／減っていない	16
第5位	取締りの強化	14
第6位	信号無視が多い	12
第7位	(歩行者も含めた)交通マナーが悪い	11
〃	自転車の運転マナーが悪い	11
第9位	道路の整備／信号の設置	10
第10位	交通事故の防止	9
第11位	スマホやカーナビを見ながらの運転が多い	8
第12位	交通安全教育、啓発が必要	7
第13位	あおり運転が多い	6
第14位	子どもや高齢者の安全対策	5
〃	一時停止をしない	5
〃	ウインカーを出さない／出すのが遅い	5

「空き巣、自動車盗など窃盗犯罪の取締り」を選んだ方(n=169)

順位	項目	件数
第1位	空き巣の取締り	62
第2位	身近なところで起きている	52
第3位	実際に被害に遭っている	38
第4位	自動車盗の取締り	29
第5位	パトロールの強化	14
第6位	日中留守の家が多い	11
第7位	被害に遭う可能性が高い／多く発生している	9
〃	窃盗の取締り	9
第9位	車上あらしの取締り	7
〃	車へのいたずらの取締り	7
第11位	高齢者が多い	5
〃	空き家が増えている	5

「子ども・女性・高齢者の安全対策」を選んだ方(n=155)

順位	項目	件数
第1位	子ども(孫)がいるため	24
第2位	登下校時の安全対策	20
第3位	弱者を守ってほしい	16
第4位	子どもが被害にあう犯罪が多いので	12
〃	犯罪のターゲットになりやすい	12
第6位	高齢者が多くなっている	11
〃	子どもの安全対策	11
第8位	パトロールの強化	10
第9位	不審者の取り締まり	9
第10位	安全・安心な暮らしのため	6

「ニセ電話詐欺など詐欺犯罪の取締り」を選んだ方(n=121)

順位	項目	件数
第1位	被害が増加している／減っていない	18
第2位	電話詐欺の電話がかかってきたため	15
第3位	変な電話が多い	11
〃	注意喚起、情報提供をしてほしい	11
第5位	自分(家族)が詐欺に遭いそうで不安	7
第6位	身近なところで起きている	5
〃	高齢者が増加していくから	5
〃	詐欺葉書が届いたことがあった	5

「暴走族の取締り」を選んだ方(n=104)

順位	項目	件数
第1位	騒音がひどい	73
第2位	取締りを強化してほしい	12
第3位	取り締まっているのか疑問	9
第4位	交通事故に巻き込まれる	5

※回答内容ごとに項目へ分類し、項目上位を抜粋。

※一人の回答が複数の内容に渡る場合には、それぞれの項目へ分類。

「地域のパトロールの強化」を選んだ理由

【記載内容の一部抜粋】

- パトカーや、バイクでおまわりさんが巡回してくれているだけでも安心する。防犯になると思う。(女性, 60～64歳)
- 警察官がパトロールするだけで、犯罪は少なくなると思うから(大変かと思いますが、県民の安全・安心のために、お願いします)。(男性, 60～64歳)
- ニュース等で小さな子どもや女性が犯罪対象になるケースが多いと感じるので、定期的なパトロールは必要だと思う。人気のない道など、登下校時は特に。(女性, 18～29歳)
- 住宅地で夜は特に人通りがない。たまに、パトカーの巡回を見かけると有り難いと思います。回数を増やしてほしい。(女性, 70歳以上)
- 犯罪の予防, 安全で平穏な生活を確保するため。(女性, 70歳以上)
- 警察が「見せる活動」をすることで、犯罪抑止につながると思うから。(女性, 30～39歳)

「交通事故の防止」を選んだ理由

【記載内容の一部抜粋】

- 交通事故防止にもっと真剣に取り組んでほしいです。一般道で過剰なスピードで運転する、クラクションを過剰に鳴らす、あおるドライバーや車道の真ん中を闊歩する高齢者の自転車が散見されるので、何とかしてほしいです。(男性, 18～29歳)
- 転勤や出張で色々行ったが、茨城は車の運転マナーが最悪。横断歩道での一時停止はしない、黄→赤信号で無理矢理進入してくるなど。もっと交通の取締りをやってほしい。(男性, 40～49歳)
- 自分がドライバーであっても歩行者であっても、危険運転をしている車が非常に多いと感じるため(スピード違反, 信号無視, 歩行者への配慮など)。(女性, 18～29歳)
- 高齢者の事故や煽り運転, スピードの出しすぎなど日常運転していてキケンを感じる事が多い。パトロールの強化や対策を急いで欲しい。人の命がかかっている事をもっと広めて欲しい。(女性, 18～29歳)
- 自転車に乗ってる人が交通ルールを守ってないため。歩道を歩いてても車に乗っていても、とても恐怖を感じる。(男性, 50～59歳)

「空き巣, 自動車盗など窃盗犯罪の取締り」を選んだ理由

【記載内容の一部抜粋】

- 茨城県の方は家の玄関に鍵をかけずに出掛けてしまうケースが大変多く、「〇〇さん家に空き巣が入ったらしい」のような話をたまに耳にするから。(男性, 40～49歳)
- 3年程前に空き巣に夜中に入られまして、恐ろしい思いをしました。犯人は捕まったという話は聞いておりません。自動車もいたずらされた事がありまして、これも犯人が捕まったという話は聞いておりません。(女性, 70歳以上)
- 空き巣など, 住宅侵入盗の犯罪率は4年連続全国ワーストだったから。(女性, 40～49歳)
- 以前, 空き巣に入られてしまいました。5年も経った頃, 別件で犯人が捕まったと連絡をいただきましたが, 何度も繰り返し犯罪を犯す者を早く捕まえてほしいと思います。深夜にもかかわらず捜査に来て下さったり, 逮捕のご連絡を下された警察の方には感謝しています。(女性, 50～59歳)

「子ども・女性・高齢者の安全対策」を選んだ理由

【記載内容の一部抜粋】

- 私の住む所は, 高齢者が多く, 認知症の方もいますので, 全て(行方不明とか交通事故, ニセ電話詐欺等)において不安です。(男性, 65～69歳)
- 登下校中の小学生をねらった事件が毎年おきているのが心配なので, 登下校時のパトロール強化をお願いしたい。(女性, 18～29歳)
- 自分にも子どもがいる為, 学校の登下校や不審者等, 不安心配なところがあるため。(男性, 30～39歳)